

一般質問通告書

通告順番 1 番

通告者 豊瀬 和久 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 全国手話検定受験料への助成について	令和 6 年 3 月に「大津町手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」が施行され、定期的に手話講座が開催されるなど手話を学ぶ町民が着実に増えている。 引き続き、町民の手話の向上を図るとともに、学習の励みとなるよう全国手話検定試験を受験する人に対し補助金を交付するべきではないか。	町 長
2 障害のある子どもの小学校入学ガイド作成について	障がいのあるお子さんとご家族が、小学校入学時に通常学級、支援学級、支援学校など進路を選択していくにあたって知りたかったこと、イメージできていたら気持ち楽になっていただろうと思われることなど、こんな視点もあるよ、こんな選択をした先輩はこんな風に生活しているよ、ということを知っていただくため。 そして、子どもの今と未来をいろいろな角度から考えるきっかけにしてもらうための「障害のある子どもの小学校入学ガイド」を作成するべきではないか。	教 育 長
3 障がいのある方に対する避難支援について	（1）本人との信頼関係や専門的知見の活用が期待できるケアマネジャーや相談支援専門員等の専門職の皆様にご協力いただき、本人の心身の状況等を踏まえた計画の作成を行うため、専門職の皆様が所属する福祉事業者に対して避難支援計画（個別計画）作成業務委託を実施するべきではないか。 （2）外見では分かりにくい障がいがある人でも支援を受けやすくするなど、避難行動に不安を感じる障がい者を支援するために災害時支援バンドナを作成し必要とする方々に配布するべきではないか。	町 長